教育振興運動推進事業

自治体名

岩手県岩手町

学校数

小学校　8校　中学校4校

震災後の地域の状況・仮設住宅数

当町は岩手県の内陸北部に位置し、震災による大きな被害はないが、災害に対する住民の不安は高まっている。
（仮設住宅数　0）

＜取組名＞　～いわてまち公民館まつり～

取組概要

実施形態（該当に○）	自治体単独実施	団体等との連携実施	大学との連携実施	（連携している団体等・大学の名称）
				町内各地区公民館、町健康福祉課など
実施主体・場所等	**コーディネーター数**	**ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ延べ人数**	**年間実施日数（回数）**	**活動場所**
			1	岩手広域交流センター「プラザあい」等

活動内容

※該当する内容に○

学校支援	学習支援	部活動指導	美化・環境整備	登下校指導	学校行事・その他
					（　　）
学校と地域の協働学習	復興学習	防災教育	伝統文化・芸能	職業体験・キャリア教育	イベント・行事・その他
					（　　）
放課後等支援	学習支援	体験・交流活動	遊び・スポーツ	児童クラブとの連携	その他
					（　　）
家庭教育・保護者支援	家庭教育講座	親子参加行事	サロン・相談対応	家庭訪問相談	その他
					（　　）
地域課題に応じた学習・交流	高齢者支援・世代間交流	心のケア・健康管理	生活再建・地域づくり	地域人材育成	その他
	○		○	○	（　　）

≪趣旨≫
　各地区の特色を生かした事業展開を行っている公民館事業を一堂に集め、住民が直接参加、体験することにより、住民間の交流を図るとともに、公民館事業及び生涯学習に対する理解を促す。
≪主催≫
　岩手町中央公民館、沼宮内公民館、川口公民館、一方井公民館、水堀公民館、久保公民館、北山形公民館、南山形公民館
≪日時≫　平成26年1月26日（日）
≪会場≫　岩手広域交流センター「プラザあい」多目的ホール他
≪内容≫　町内各地区公民館の発表（舞踊、寸劇、合唱、郷土芸能等）

取組の変遷

準備段階

◇被災による課題

岩手町は、盛岡市の中心から北へ 30 キロ、北緯 40 度に位置し、「北上川の源泉のまち」、「彫刻のあるまち」、「ホッケーのまち」などさまざまな顔を持っている。

震災による大きな被害はなかったものの、地域住民の自然災害へ対する不安は高まっている。

◇住民等からの要望・必要な取組

・公民館事業や生涯学習に対する理解
・地域住民のふれあいや交流
・地域コミュニティの充実

体制づくり・取組の実施

◇協力を呼びかけた団体・関係者、役割分担

・劇団おとめ座（オープニングの寸劇）
・久保小学校児童（舞台発表「舞踊：大黒舞」）
・岩手町観光ボランティアの会（舞台発表「寸劇」）
・ラディアナR（舞台発表「合唱」）
・しっしどかっか保存会（舞台発表「郷土芸能」）
・町内各地区公民館職員等

◇取組の充実や課題解決のための工夫

・町内各地区公民館が一堂に会し、連携を図りながら、地域住民の交流を深め、地域コミュニティの充実に努める。
・周知については、町広報誌や各地区公民館だよりに掲載、またポスターを作成し、広く周知を行う。

成果・課題や今後の展望

◇これまでの取組による成果

・町内各地区の公民館が一堂に集まり、各地区公民館の特色を生かした内容を披露することで、住民間の交流を深め、地域コミュニティの充実に資することができた。
・地域住民が直接参加し、体験することで交流の輪が広がり、地域に根差した活動につながっている。また、公民館事業や生涯学習に対する理解を深めることができた。

◇課題や今後の展望

・今後も各地区公民館の特色を生かした事業の展開を進めていきたい。また、地域住民が活動しやすい場を作っていきたい。